

キャンパスネットワークの課題をA10で解決致します

学生の持ち込み端末などによるトラフィック増加

回線負荷分散機能

課題

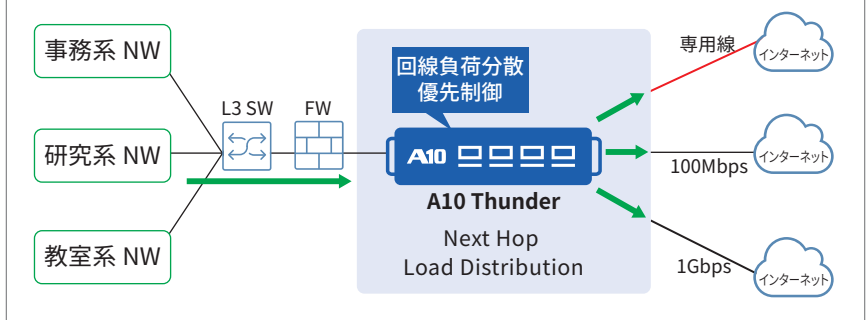
- 持ち込み端末による update 系通信の増加
- 学業外の利用によるトラフィック増加
- 通信の優先配分

A10 ソリューション

- 回線負荷分散機能 (Next Hop Load Distribution)

事例：某私立大学様（35,000 ユーザー）

優先度の低い通信は公衆回線に分散



インターネット向け通信の増加によるネットワーク遅延

クラウドアクセスプロキシ

課題

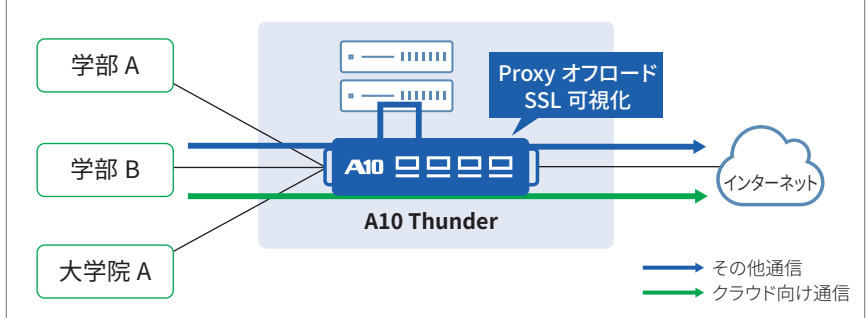
- インターネット向け通信の増加による UTM の負荷高騰
- 学部ごとに異なるポリシーの適用 (7 学部、9 大学院)

A10 ソリューション

- クラウドアクセスプロキシ (ドメインベースの通信振り分け)
- SSL 可視化

事例：琉球大学様（10,000 ユーザー）

A10 プロキシと SSL 可視化で UTM の負荷と増設コストを大幅軽減



IPv4 ⇄ IPv6 NAT

A10 CGN

課題

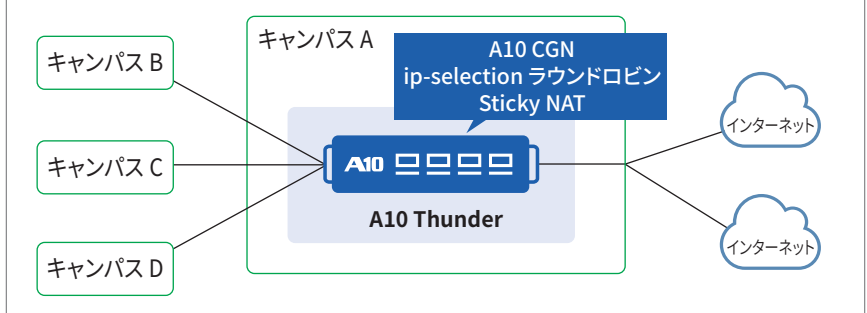
- サブネットにより接続端末数に対する IP アドレスの不足
- BYOD への対応
- SINET6 への対応

A10 ソリューション

- A10 Thunder CGN
- 十分な IP アドレス空間の確保と今後のさらなる拡張性を確保

事例：某国立大学様（最大接続端末数 20,000 台）

大規模な IPv6 運用を実現



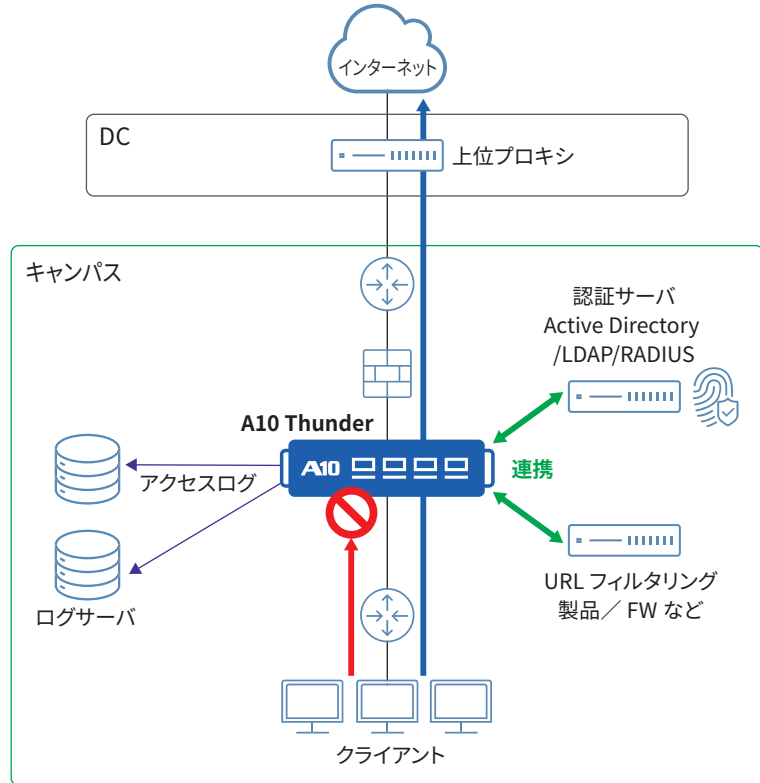
課題

- 既存プロキシ製品の後継を探している
- クラウド利用によりセッションが増え、プロキシがボトルネックになった
- サーバプロキシ製品をスケールアップするとコストが増大

A10 Proxy 概要

- Web プロキシ機能
 - HTTP/HTTPS/FTP のプロキシとして動作
 - 上位プロキシへのチェーンも可能
 - 大規模なセッションを処理できる高い性能
- 柔軟なアクセス管理とアクセス制御
 - 各種認証サーバーと連携
- アクセスログの保管
 - プロキシによる Web アクセスログの記録
 - SSL/TLS 通信可視化により詳細なログの記録も可能
- セキュリティ機能
 - SSL/TLS 通信可視化
 - URL フィルタリングや脅威インテリジェンス
 - L4/L7 ファイアウォール機能

スループット、セッションの処理能力に優れた A10 Proxy で最適化



A10 Proxy 事例

課題

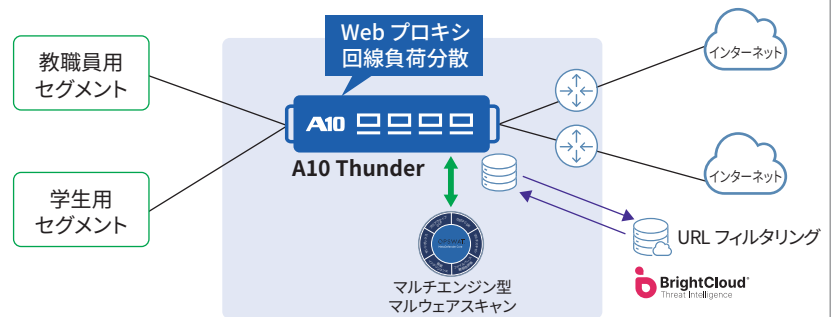
- 既存プロキシ製品の後継を探している
- 重要通信の制御
- ウィルススキャン

A10 ソリューション

- A10 Proxy
- URL フィルタリング、マルチエンジン型マルウェアスキャン
- 回線負荷分散

事例：某私立大学様（ユーザー数 10,000 名）

昨今求められるプロキシニーズをリーズナブルに実現



Learn More

About A10 Networks

お問い合わせ

a10networks.co.jp/contact

A10ネットワークス株式会社

www.a10networks.co.jp

a10networks.co.jp/contact

©2022 A10 Networks, Inc. All rights reserved. A10 ロゴ、A10 Networksは米国およびその他の各国におけるA10 Networks, Inc. の商標または登録商標です。その他上記の全ての商品およびサービスの名称はそれら各社の商標です。A10 Networks は本書の誤りに関して責任を負いません。A10 Networks は、予告なく本書を変更、修正、譲渡、および改訂する権利を留保します。製品の仕様や機能は、変更する場合がございますので、ご注意ください。商標については詳しくはホームページをご覧ください。www.a10networks.com/a10-trademarks